

浅井町 ふれあいたより

1月号

重点施策 “地域防災の促進と青少年の健全育成”

発行日 平成 28 年 1 月 1 日 発行者 浅井町地域づくり協議会

一宮市浅井町前野字郷西 85 (浅井町出張所)

“新年のごあいさつ”

浅井町地域づくり協議会 会長 奥田 義徳

新年あけましておめでとうございます。皆様には輝かしい初春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

新公民館竣工をきっかけに地域づくり協議会が設立されて3年が経過、「地域防災の促進と青少年の健全育成」を重点施策に掲げ、地域振興・福祉健康・学習運動・健全育成・企画広報の5部会構成で活動してきました。

新規に取り組んだ防災訓練は年々参加者が増え、27年は500名が災害発生時の組織行動と応急救護を体験しました。また毎月発行の「ふれあいたより」に浅井4校の校長先生の寄稿文を掲載、あわせてあいさつ運動や見守り隊への参加を呼びかけ、子どもたちの健全育成に努めています。協議会活動を通してさらに地域の結束を高め、豊かで住みよく健全なまちづくりに取り組みます。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

“思いやりの心”は あいさつから 一宮市立浅井南小学校 校長 真野 なおみ

中間放課、昼放課には安全管理も兼ねて、できるだけ運動場で子どもたちと過ごすようにしています。先日も「校長先生、いっしょに遊ぼう」と低学年の子に声をかけられ、ドッジボールの審判をやることになりました。どの子もみな真剣そのもの。ゲームに熱が入り、とうとう片方のチームが残り一人となりました。ついにその子にも相手チームのボールが当たり、同時に、放課の終わりを告げるチャイムが鳴りました。ボールが当たった子は、泣いてしゃがみ込んでいます。すると、相手チームの子が泣いている子に駆け寄り、「大丈夫？」と声をかけました。そして、あとから駆け付けた私に、「校長先生、僕がいっしょに教室に連れて行ってあげるよ」と言ってくれたのです。私は、その子に「ありがとう。でも、チャイムが鳴ったから、先に教室に行っていよいよ」と返事をしました。そんな私たちのやり取りが聞こえたのか、他の子どもたちにも教室に戻るように声をかけているうちに、なんとしゃがみ込んでいた子は自分から立ち上がり、ゆっくり教室に向かったのです。私は、まだ、その子に何一つ言葉をかけていませんでした。その子の心に自分から立ち上がる強いパワーを与えたのは、「大丈夫？」といち早く駆け寄った友達の思いやりのある優しい心でした。

12月の人権週間には、各学級で大切にしたいことを考えて、代表が児童集会で発表しました。「みんなともだち なかよくしよう」「ふわふわことば(相手が温かい気持ちになる言葉)を使おう」など、周りの人に対する思いやりの気持ちを、自分たちの言葉で表しました。

人は、互いに思いやりの心をもつことで、だれもが安心して

暮らすことができます。子どもたちには、その思いやりを直接相手に伝えてほしいと願い、「相手に【思いやりの心】を伝えるために、だれにでもできるいちばん簡単な方法は【あいさつ】です」と話しました。朝、会ったら「おはよう、元気？」。放課には、「こんにちは、いっしょに遊ぼう」。

そして、帰りには、「さようなら、また明日ね」などなど……。あいさつは、心と心をつなぐ大切な言葉です。これからも、子どもたちが毎日、心も体も元気で過ごすことができるように、“あいさついっぱい 笑顔いっぱい”の学校にしていきたいと考えています。



「浅井南小学校 学習発表会」 「浅井北小学校 学芸会」 「浅井中小学校 学芸会」

“どこまでも 広がれ ぼくらの創造力” “学芸会 仲間と届ける 夢のステージ” “とどけよう みんなでつくる ストーリー”

11月21日(土)浅井3小学校の学習発表会と学芸会が開催されました。学年ごとにテーマを定め、一生懸命製作した作品や、心をひとつにして練習した演技を披露してくれました。



浅井南小学校 6年 “歴史の世界”



浅井北小学校 6年 “ライオンキング”



浅井中小学校 6年 “ぞう列車がやってきた”

紅葉の中を 学校外活動 「あざいさわやかウオーク」

11月15日(日)大野極楽寺公園に130名が集い、総合体育館を折り返す5.5kmのコースで、小春日和の紅葉を楽しみました。



一宮市総合体育館前で記念撮影 (公民館視聴覚学習部 木俣)

浅井公民館主催 「第4回 芸能発表会」

12月13日(日)浅井公民館で芸能発表会が開催され、19の文化クラブが練習の成果を十分発揮して、素晴らしい舞台を披露されました。



浅井フォークダンスクラブ



京栄会 歌舞伎松竹梅



太極拳愛好会 練功十八法



琴鈴会 長良川艶歌

学校外活動 「楽しい パン・お菓子作り教室」

12月5日(土)浅井公民館でパン・お菓子作り教室が開催され、小学4～6年生49名が吉田京湖先生の指導でクリスマスメニューに挑戦。「みんなでつくとこんなに楽しく笑顔になれる。料理の力はすごい」と大満足。



300 名が集う 「親子もちつき大会」

12月20日(日)年末恒例の親子もちつき大会が開催されました。用意したお米は30kg。次々に蒸しあがるもち米を石臼に入れて杵でつく。楽しい体験に子供たちは大喜び。親子の絆と地域のぬくもりに包まれた師走のひと時でした。(企画広報 佐々木)



浅井中学校区青少年健全育成標語

“スマホより 思い伝わる 言葉と笑顔”

浅井中学校 1年 澤田瑞稀

“しょくたくに スマホはいらない 家族の日”

浅井南小学校 3年 岩田海佑

“スマホより ぼくの顔みて 話そうよ”

浅井北小学校 5年 古川幸輝

“だいじょうぶ 君のいばしょは ここにある”

浅井中小学校 4年 酒井昭輝